

1 関連統計調査等の整理・公表

○各府省が実施している孤独・孤立の実態把握に関連する統計調査等について、「調査対象」、「孤独・孤立に関する主要調査項目」、「調査結果の所在（URL）」等の情報を整理・公表（現在71種類・今後随時更新）

3 関連統計調査等における対応

○各府省の統計調査等について、全国調査をベンチマークとした把握・分析ができるよう、必要に応じ調査項目等を見直し

○各府省の統計調査等において、「単身者（単身世帯）」等に着目した特別集計の実施等により、孤独・孤立の把握・分析を強化

← 対応可能なものは今年度から実施し、それ以外のは今後の調査設計などのタイミングに合わせ、順次実施

2 全国調査の実施

○孤独・孤立の全体像の概括的把握のための全国調査を本年度中に実施
※一般統計調査として総務大臣から承認を得る予定。

全国調査（素案）

※有識者等で構成する研究会を設けて確定

- ①調査対象：全国・全世代の個人を対象（対象年齢の下限につき要検討）
- ②調査方法：統計的な手法で抽出した個人に調査票を郵送（2万人程度）
→ 郵送又はWEBフォームにより回答
- ③調査事項：
[孤独に関する事項] 孤独感（英国の取組、UCLA尺度等を参考）、孤独を感じるようになった出来事・契機、対処方法（家族等に相談したか等） 等
[孤立に関する事項] 社会的交流（家族・友人等との接触状況等）、社会的サポート（他人からの／他人への支援状況）、社会参加（活動への参加状況） 等
[その他関連項目] 心身や生活面の不調・悩みの有無、支援策の認知度・支援策の利用意向、情報通信機器・SNS等の利用状況 等
[属性情報] 年齢、性別、配偶者の有無（離死別を含む）、家族構成（同居人の有無等）、教育・就業状態、居住形態（住居の建て方、持ち家が否か等）、世帯の年間収入 等
- ④調査期間：令和3年12月～令和4年1月（予定） ※結果公表（3月）

○上記のほか、現に孤独・孤立の状態に陥っている人々に対し、支援を実施しているNPO等を通じてアンケート等を実施